

白井市教育委員会会議録

○会議日程

平成30年9月4日（火）

白井市役所東庁舎3階会議室302

1. 教育長開会宣言
2. 会議録署名人の指名
3. 前回会議録の承認
4. 委員報告
5. 教育長報告
6. 報告事項

報告第1号 白井市子ども・若者育成支援協議会委員の委嘱について

報告第2号 白井市スポーツ推進委員会委員の委嘱について

報告第3号 平成30年度教育費補正予算（第2回）について

報告第4号 準要保護児童・生徒の認定に係る報告について

報告第5号 代理処分について

7. その他

---

○出席委員等

教育長	井上 功
委員	石亀 裕子
委員	小林 正継
委員	川嶋 之絵
委員	高倉 聡子

○欠席委員等

なし

---

○出席職員

教育部長	吉田 文江
教育部参事	小泉 淳一
教育総務課長	岡本 和哉
生涯学習課長	石戸 啓夫
文化センター長	川上 清美
書記	山本 麻奈美
書記	中村 秀樹

午後2時00分 開 会

○教育長開会宣言

○井上教育長 それでは、これから平成30年第9回白井市教育委員会定例会を開会します。

本日の出席委員は4名です。教育長の私を合わせると、本日の出席は5名となります。  
議事日程は、お手元に配付の日程表のとおりでございます。

---

○会議録署名人の指名

- 井上教育長 2番、会議録署名人の指名。  
会議録署名人を指名いたします。  
小林委員と川嶋委員に署名をお願いします。
- 

○前回会議録の承認

- 井上教育長 3、前回会議録の承認。  
前回の会議録の承認を行います。訂正等がありましたらお願いいたします。  
よろしいでしょうか。

[「はい」と言う者あり]

---

○委員報告

- 井上教育長 それでは次に、4、委員報告。  
委員報告を行います。各委員からお願いいたします。  
特にございませんでしょうか。

[「はい」と言う者あり]

---

○教育長報告

- 井上教育長 それでは、5、教育長報告。  
私から教育長報告を行います。

8月16日から8月23日まででございますけれども、白井市青少年海外派遣団、派遣がございました。16日に成田空港を出発いたしました。見送りをさせていただきましたけれども、多くの保護者、学校の関係者が見送りに来ておりました。8月23日に帰国をいたしました。みんな元気に活動をしてきた様子がございました。

8月19日に、白井市ミニバスケットボール交流大会を観戦いたしました。本市のワイルドキャッツが、これ南山小学校区の子どもたちですけれども、優勝をすることができました。

それから、9月2日に、白井市スポーツ少年団秋季大会開会式に出席いたしました。スポーツ少年団の秋の部の大会の始まりということで、多くの小学生が参加しておりました。

私からは以上でございます。

それでは、教育長報告につきまして、質問等がありましたらお願いします。  
よろしいですか。

[「はい」と言う者あり]

---

○非公開案件について

- 井上教育長 続きまして、非公開案件についてお諮りします。

報告第4号「準要保護児童・生徒の認定に係る報告について」、及び、報告第5号「代理処分について」は、白井市情報公開条例第9条第1項第1号の個人に関する案件であるため、非公開がよろしいと思いますけれども、いかがでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○井上教育長 それでは、報告第4号及び報告第5号については非公開とさせていただきます。

これから議事に入ります。

公開案件から先に行います。

本日の議事の進行については、白井市教育委員会会議規則第29条の規定により、石亀委員を指名したいと思います。

それでは、6の報告事項に係る議事の進行について、よろしくお願いたします。

○石亀委員 それでは、ただいま教育長より指名されました石亀でございます。

これより6、報告事項に係る議事の進行を行いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

---

#### 報告第1号 「白井市子ども・若者育成支援協議会委員の委嘱について」

○石亀委員 最初に、6の報告事項についてお願いたします。

報告第1号「白井市子ども・若者育成支援協議会委員の委嘱について」説明をお願いいたします。

○石戸生涯学習課長 報告第1号「白井市子ども・若者育成支援協議会委員の委嘱について」ご説明いたします。

白井市教育委員会は、白井市附属機関条例第4条の規定により、白井市子ども・若者育成支援協議会委員を別紙のとおり委嘱したので報告します。

裏面の資料をご覧ください。

白井市子ども・若者育成支援協議会は、今年度新たに立ち上げた協議会の一つで、委員の定数は12名以内です。学識経験を有する者、公共的団体の代表者、教育機関の職員、関係行政機関の職員、市民など、五つの区分の委員で構成します。

初回の、今回任期は、平成30年の8月1日から平成33年7月31日までです。

委員は、学識経験を有する者としての枠で、保護司の稲葉正秀氏、民生委員、児童委員の阿部峯一氏、PTA連絡協議会推薦の岡田哲匡氏、早稲田大学構想学部准教授で、社会福祉士、精神保健福祉士の阿比留久美氏、千葉県弁護士会の推薦で、子どもの権利委員会副委員長を務めます金成英一氏、公共的団体の代表者として、青少年相談員の代表の長友謙昌氏、教育機関の職員として、桜台小学校校長の小林武明氏、七次台中学校校長の新倉一宏氏、白井高等学校校長の野澤則之氏、関係行政機関の職員として、印西警察署の生活安全課長の吉田浩倫氏、市民として、一般公募で田崎武氏、芹川友美氏、以上の12名を先月31日、委嘱させていただきました。以上でございます。

○石亀委員 ありがとうございます。では、ただいまの報告第1号について、質問等がありましたらお願いたします。

○小林委員 年何回ぐらいの集まりによって、どのような内容を話し合う予定ですか。

○石戸生涯学習課長 会議のほうは年2回でございます。臨時会を別に設ける場合がございます。

内容的には、先月31日に第1回会議を開催したのですけれども、その折に、子供や若者にかかわることは非常に守備範囲が広いために、まず課題として、現状把握と、白井に即して目指すべき方向

性を定めていこうということになっております。以上でございます。

○石亀委員 ありがとうございます。よろしいですか。

では石亀です。

今、守備範囲がかなり広いと伺いましたが、この協議会が立ち上げられるにいたる経緯、構想、簡単でいいので、教えていただけますか。

○石戸生涯学習課長 白井市子ども・若者育成支援協議会につきましては、以前は青少年問題協議会という形で行われていたと思うのですが、その後、成立しました国の、子ども・若者育成支援法の関係で、こういった新たな協議会が必要という、そういった背景に応じて、昨年度末に、新たな附属機関として立ち上げるということを決定し、今年度初めて、設置した次第です。

○石亀委員 では、もう一つ。石亀です。

市民公募の方がお二方いらっしゃいますが、どういった考えで、どういった志をお持ちの方かということと、あと、先ほどの質問にもし補足することがあればお願いします。

○石戸生涯学習課長 市民に関しましては、一般的な市民公募に応募された方が1名で、登録された中から、無作為抽出で選んだ市民が1人になります。お一方は、今まで普通に会社勤めをされていた方で、定年退職後ということで地域に貢献したいと応募されてこられたという形です。もうお一方は、以前は学校の先生をされていたということで、今は退職されて子育て中ということなのですが、その関係で、子供、若者の育成に大変な興味があったということです。

○石亀委員 ありがとうございます。

ほかに、ご質問ありますか。

○川嶋委員 現状として、今現在、白井の子供、若者の課題というのが、わかる範囲で、こういったものがあるのかというのを把握できていれば教えてください。

○石戸生涯学習課長 子供、若者の課題ということですが、今回の委員さんを見ていただくと、非常にバラエティに富んだ構成になっていると思います。子供や若者に起こる問題の根本というのは、貧困とか放任とか孤立とかいじめとか、さまざまな要因が重層的に重なっているということがあったり、そこから不登校、非行、引きこもりなど、いろいろなところに発展していくことが多くて、やはり子供や若者の健全育成には、いろいろな方がいろいろな形でかかわらないと、なかなか解決しないというところがありますので、そういったところが課題になると思います。

実際には、今回の委員さんは、さまざまな現場で直接携わっている方も多くいますので、その中で、白井は何か必要なのだろうか、第1回目はその辺について、まだちょっと方向性が見えないところがあったので、今後その辺を見極めていこうということになっております。

○石亀委員 この皆さん方の年齢層、平均して、大体どれくらいなのかを教えてください。

○石戸生涯学習課長 大体、平均でいいますと60代ぐらいになるでしょうか。

○石亀委員 ほかに関連して、ご質問のある方いらっしゃいませんか。

〔「はい」と言う者あり〕

○石亀委員 それでは、人事に関することでもございますので、特にほかに質問がございましたら、報告第1号については終了したいと思います。

○石亀委員 それでは、続きまして、報告第2号「白井市スポーツ推進委員会委員の委嘱について」説明をお願いいたします。

○石戸生涯学習課長 報告第2号「白井市スポーツ推進委員会委員の委嘱について」説明いたします。

白井市教育委員会は、白井市附属機関条例第4条の規定により、白井市スポーツ推進委員会委員を別紙のとおり委嘱したので報告します。

資料の裏面をごらんください。

白井市スポーツ推進委員会も、今年度、新たに立ち上げた協議会の一つで、委員の定数は13名以内となっております。会議は年2回で、任期は平成30年7月18日から平成33年7月17日までの3年間でございます。

学識経験を有する者、公共的団体の代表者、教育機関の職員、関係行政機関の職員、市民の、大きくは五つ、細かく言いますと、公共的団体の代表者には、スポーツ関係団体の枠と、福祉関係団体の枠がありまして、六つの区分で委員を構成しております。

名簿の順に上のほうから、学識経験を有する者として、日本テニス協会理事の平木理化氏、順天堂大学スポーツ健康学部准教授の涌井佐和子氏、公共的団体の代表者として、スポーツ関係団体の枠で、白井市スポーツ推進委員協議会会長の石崎忠和氏、白井市体育協会から代表として、副理事長の大河原二男氏、それと理事の三好正次氏、白井市スポーツ少年団常任委員の河野新一氏、また、福祉関係団体の枠で、白井市高齢者クラブ連合会の今井庄一郎氏、白井市心身障害者福祉連絡協議会会長の平野順子氏、教育機関の職員として、桜台小学校校長の小林武明氏、南山中学校長の荻込英昭氏、関係行政機関の職員として、健康課保健師の栗原奈津子氏、市民として一般公募で馬場国隆氏、北原真代氏の以上13名を7月18日に委嘱させていただきました。以上でございます。

○石亀委員 ありがとうございます。

それでは、ただいまの報告第2号について、ご質問等がありましたらお願いいたします。

○小林委員 先ほどと同じように、一般市民の方がどのような方かということと、1回目開いたかと思うのですが、方針などをお聞かせ願えればと思います。

○石戸生涯学習課長 市民の委員に関しましては、先ほどと同じで一般公募と、それから、無作為抽出の枠で1人、という形になっております。

お一方は、スポーツ団体の関係者の方で、スポーツ推進に、自らスポーツに携わっているので、貢献したいということで応募されております。それから、もうお一方は、無作為でスポーツに興味があるという形で、こちらで選ばせていただきました。

それで、今後の予定なのですが、これについては、7月24日の総合教育会議で、一部報告させていただいたとおり、今後はスポーツ施設の提供のあり方について、会議で検討していく予定をいたしております。以上でございます。

○石亀委員 ありがとうございます。ほかにありましたら。

では、よろしいでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○石亀委員 特にこれ以上質問がないようですので、これで報告第2号については、終わりにいたします。

報告第3号 「平成30年度教育費補正予算（第2回）について」

○石亀委員 それでは、続きまして、報告第3号「平成30年度教育費補正予算（第2回）について」説明をお願いします。

○岡本教育総務課長 それでは、報告第3号「平成30年度教育費補正予算（第2回）について」ご説明をさせていただきます。

本案につきましては、8月7日に開催されました前回の教育委員会議において、審議をお願いいたしました案件につきましては、補正予算額が確定しましたので、報告をさせていただくものでございます。

資料1ページから2ページをごらんください。こちらが、第3回の市議会定例会において審議される、教育部各課の一般会計補正予算の歳出になります。

予算の内容につきましては、前回説明をさせていただいておりますので、省略をさせていただきたいと思いますが、本日は、前回の説明から一部修正がありましたので、そちらのみを説明させていただきたいと思います。

資料2ページ2段目、教育総務課の欄をごらんください。補正要求額2,957万9,000円、補正確定額2,941万1,000円となっております。16万8,000円の減となっております。減額の主な内容につきましては、主な内容欄の(1)外構工事、②第一小及び第二小のコンクリートブロック塀撤去工事につきまして、前回の説明時には詳細な見積もりの取得が間に合わず、概算額での積算をさせていただいたところでありますが、今回、予算計上に合わせて、実施設計を行った結果、16万8,000円の減となったものでございます。

資料3ページをごらんください。上段が教育部各課の一般会計補正予算の歳入、下段が学校給食共同調理場事業特別会計の歳入及び歳出になります。予算の内容につきましては、前回説明させていただいたとおりであり、こちらについては変更ありませんので、説明は省略をさせていただきます。

なお、今回の補正予算につきましては、平成30年第3回白井市一般会計補正予算第2号及び平成30年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算第1号としまして、昨日、9月3日に開催されました平成30年第3回白井市議会定例会において、それぞれ議案として上程をされております。説明は以上でございます。

○石亀委員 ありがとうございます。

それでは、ただいまの報告につきまして、質問がありましたら、お願いいたします。

では、石亀です。

前回、既に詰めをさせていただいた上での確定したものであることなので、ちなみにということなのですが、吉田部長のほうからも詳しい説明を伺えたところですが、今、お話のあった2ページの教育総務課、工事関係なのですが、第二小学校、第一小学校、コンクリートブロック塀等に関することなのですが、その後、ここに直接関係ないかもしれませんが、進展、安全に関する事で何かありましたらお願いします。

○岡本教育総務課長 それでは、こちらにつきましては、地震の後のコンクリート塀の倒壊を受けまして、緊急点検工事を教育総務課で行いまして、倒壊の恐れが多いであろうと推測された第一小学校と第二小学校のブロック塀の撤去工事を行うものでございますが、そのほかの部分につきましては、緊急性が今回のブロック塀よりも高くはないと判断をしております。安全のお知らせについては、

それぞれのブロック塀にお知らせをさせていただいておるところでございます。近くに寄らないでほしいという形でのお知らせをさせていただいております。

この後、そのブロック塀等について、どうやっていくかにつきましては、今後、国の補助金の動向もあろうかと思えます。そちらを注視しながら、対応は検討していきたいと思っております。以上です。

○石亀委員 ありがとうございます。

ほかに何かございましたら、お願いいたします。

それでは、ほかに質問もないようですので、ただいまの報告第3号については、前回のご説明の確定ということで、以上で報告第3号については終了いたします。

---

非公開案件                      報告第4号    「準要保護児童・生徒の認定に係る報告について」

---

非公開案件                      報告第5号    「代理処分について」

---

以上で、本日の報告事項に係る議事については終了いたしましたので、これ以降の進行については、井上教育長にお返ししたいと思います。よろしくお願いいたします。

○井上教育長 石亀委員には、議事の進行を行っていただきまして、ありがとうございました。

これより、私のほうが会議の進行を行います。

---

○その他

○井上教育長 8、その他でございます。その他、ありましたらお願いいたします。

○吉田教育部長 それでは、私から2点ほど、ご報告いたします。

まず、1点目は、この夏休み中の児童の交通事故についてです。8月24日金曜日、時間としては5時45分ごろですね、市内の桜台小の4年生の男子児童が、自宅の庭で弟さんと野球のキャッチボールをしていたと。そのときに、ボールが自宅前の道路に転がりまして、それを拾おうとして車道に出たところ、乗用車にはねられたという事故です。

右の大腿部の骨折と、それから頭部のほうも裂傷ということでした。で、日医大病院に搬送されまして、集中治療室での治療が1カ月程度、その後、一般病棟に移って二、三カ月になるかなということです。

本日、校長先生から御連絡がありまして、保護者の方と、昨日、お話をされたようです。脳のダメージのほうは大丈夫であるということと、集中治療室も1カ月ほどというお話だったのですけれども、昨日、治療室を出ることができて、一般病棟に移ったということです。食事も、面会もできますし、お子さんの回復が非常に良い方向に向かっているということでご連絡を受けました。それが1点です。

2点目は、この夏休みを境に、市内の転出した児童・生徒ですが、ほとんどが住所変更ということになります。小学校で、3校で8名、転出。それから中学校で、2校で2名。転入につきましては、小学校で、5校で8名。それから中学校で、2校で6名。計14名が転入しました。早く学校に慣れて、いいスタートが切れるといいなと思っております。

ちなみに昨年度の転入生は、小学校が17名の、中学校が2名でした。小学校につきましては、桜台小前の住宅からの転入の児童が多かった関係です。以上でございます。

○井上教育長 ありがとうございます。

今の吉田部長の報告につきまして、ご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。

それでは、ほかにごございましたらお願いします。

○小泉教育部参事 会議の冒頭で、教育長報告の中で青少年の海外交流の派遣についてお話がありましたけれども、この9月は逆に受け入れということになりますので報告いたします。

オーストラリアから生徒22名、引率者6名、計28名が来日されます。期間は9月20日の木曜日から9月26日の水曜日。小中学校での授業、房総のむら、都内見学、日本文化の学習などで時間を過ごします。いい思い出を持ち帰っていただきたいと思っております。以上です。

○井上教育長 今、小泉参事のご報告につきまして、何か質問等ありますでしょうか。よろしいですか。

○岡本教育総務課長 それでは、私から。既に新聞報道されているところでございますけれども、小中学校へのエアコンの設置について、現状をご報告させていただきます。

定例記者会見は、先週8月30日に行われまして、その中で市長が来年の夏までに市内の小中学校の普通教室にエアコンを設置したいという形での発言をされたところでございまして、現在、私どもで、各小中学校にエアコンを設置する教室を確認中で、早急に業務を進めていきたいと思っております。

今後につきましては、今月になります、市内の六つの小学校におきまして、新しい財政推計と、あと、小中学校へのエアコンの早期整備ということで、住民説明会を開催する予定でございまして、慎重に進めさせていただきたいと思っております。そちらのご報告でございまして、以上です。

○井上教育長 ありがとうございます。今の岡本課長の報告につきまして、ご質問等ありますでしょうか。

○高倉委員 まず、先ほど住民説明会というお話だったので、これは保護者、生徒ではなく、近隣住民の方ということですか。

○岡本教育総務課長 今回、小学校をお借りしまして、近隣住民の方にご説明をさせていただくという形でございます。行財政改革も含めてのご説明になりますので、市長を始め、主要の部課長がそろって説明を進めていくという形で、その中でエアコンについてもご質問があればという形にはなるかと思っております。以上です。

○高倉委員 そうしますと、特にエアコンに限ってではなく、広い意味でということよろしいですね。

○岡本教育総務課長 委員のおっしゃるとおりでございます。

○高倉委員 特にエアコンで、迷惑といいますか、近隣に影響が考えられて、そういった事前の説明が必要ということはないですか。

○岡本教育総務課長 今回の住民説明会につきましては、エアコンにつきましては、あくまでも早期整備についてという形での説明になります。今後また配置、今、学校と調整をしているのですけれども、室外機の設置場所になるかと思っておりますが、そういった部分につきましては、十分、その近隣の住宅等には配慮をできるだけしていきたいとは、考えておるところでございます。以上です。

○井上教育長 ほかにございますでしょうか。

○高倉委員 国や県のほうで、エアコンに関する補助金の動きって何かございますか。

○岡本教育総務課長 詳しくという部分はまだ決まってはいるのですが、今回の夏の状況から、官房長官の発言から始まりまして、国の補助というお話はあったのですけれども、まだ市町村まで具体的な情報はいただいているところがございます。いろいろな報道という形ではいただいているのですけれども、そういった中で、市長においても、なるべく早急につけるとというのが今回の大命題だということで、そのことが児童・生徒の身体のためでもありますので、来年の夏に間に合うように準備を進めていきたいという形で、そういった部分で情報のない中での判断にはなってしまったというような状況ではあるかと思えます。以上です。

○井上教育長 今の件について、ほかにございますでしょうか。よろしいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

○井上教育長 それでは、なければ、以上をもちまして、本日の会議は終了とします。

次回は10月2日火曜日、午後2時からとなっております。次回の議事の進行につきましては、小林委員にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

本日はお疲れさまでございました。

午後2時47分 閉 会